幕末・開国

名前

問1　1858年に日本がアメリカと結んだ日米修好通商条約の内容において、日本の主権が制限された不平等な条項の組み合わせとして正しいものを選択してください。（2017年 山口県公立入試 類似）

1. 最恵国待遇を認め、外国人の居留地を制限すること
2. 領事裁判権を認め、関税自主権がないこと
3. キリスト教の布教を禁止し、貿易を制限すること
4. 輸出入の関税を日本が自由に決定できること

問2　江戸時代の幕末、大老として朝廷の許可を得ないまま日米修好通商条約を結んだ人物は誰ですか。（2022年 青森県公立入試 類似）

1. 井伊直弼
2. 勝海舟
3. 徳川慶喜
4. 水野忠邦

問3　1853年、アメリカ東インド艦隊司令長官のペリーが4隻の軍艦を率いて来航し、江戸幕府に対して正式に開国を求めた地はどこですか。現在の神奈川県横須賀市に位置する場所を選択してください。（2023年 熊本県公立入試 類似）

1. 浦賀
2. 下田
3. 函館
4. 長崎

問4　1853年、アメリカの東インド艦隊司令官ペリーが4隻の軍艦（黒船）を率いて来航し、長年続いていた「鎖国」の状態から日本に開国を迫った場所はどこですか。（2024年 山形県公立入試 類似）

1. 長崎（長崎県）
2. 浦賀（神奈川県）
3. 箱館（北海道）
4. 下田（静岡県）

問5　1840年に清とイギリスの間で起きた戦争で、大国であった清が敗北したという知らせは江戸幕府に大きな衝撃を与えました。この戦争をきっかけに、幕府がそれまでの「異国船打払令」を改めて、外国船に燃料や水を与えて帰す方針とした際に発令した法令を選びなさい。（2017年 長野県公立入試 類似）

1. 武家諸法度
2. 公事方御定書
3. 天保の薪水給与令
4. 慶安の御触書

問6　1867年に江戸幕府の第15代将軍である徳川慶喜が行った、政権を天皇に返上した出来事を何といいますか。（2023年 福井県公立入試 類似）

1. 王政復古の大号令
2. 版籍奉還
3. 大政奉還
4. 廃藩置県

問7　幕末の開国にともなう貿易の開始は、日本の社会に大きな混乱をもたらしました。当時の物価と庶民の生活について述べた文として、正しいものはどれですか。（2020年 群馬県公立入試 類似）

1. 横浜での貿易開始後、国内の品不足から物価が急騰したが、賃金が上昇しなかったため庶民の生活は苦しくなった。
2. 外国から安くて質の良い商品が大量に輸入されたため、物価が下落して庶民の生活は以前より豊かになった。
3. 幕府が物価を安定させるために、生活必需品をすべて買い上げて庶民に安く配布する政策をとった。
4. 輸出が活発になったことで、都市部の労働者の賃金も物価上昇を上回るペースで引き上げられた。

問8　江戸時代末期（幕末）に起こった歴史的出来事について、年代の古い順に正しく並べ替えたものを1つ選べ。（2025年 熊本県公立入試 類似）

1. 薩長同盟の結成 → 桜田門外の変 → 日米和親条約の締結
2. 日米和親条約の締結 → 桜田門外の変 → 薩長同盟の結成
3. 桜田門外の変 → 日米和親条約の締結 → 薩長同盟の結成
4. 日米和親条約の締結 → 薩長同盟の結成 → 桜田門外の変

問9　南北戦争の最中、リンカーン大統領が北部側の正当性を国内外に示すために発表し、戦局を有利に進めるきっかけとなった宣言はどれですか。（2026年 栃木県公立入試 類似）

1. フランス人権宣言
2. アメリカ独立宣言
3. 奴隷解放宣言
4. 権利の章典

問10　1853年、アメリカの使節が4隻の軍艦を率いて浦賀（神奈川県）に来航し、江戸幕府に対して開国を要求しました。このとき、当時の人々が「泰平の眠りをさます上喜撰（じょうきせん）たった四杯で夜も寝られず」という狂歌に詠んだ、来航した人物と船の通称の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2023年 大分県公立入試 類似）

1. ハリスと黒船
2. ハリスと蒸気車
3. ペリーと印旛沼
4. ペリーと黒船

問11　1858年に大老に就任した井伊直弼は、天皇の許可を得ないまま日米修好通商条約を結びました。この強硬な姿勢に対し、反対の声を上げた吉田松陰などの志士や、対立する大名・公家を厳しく処罰した弾圧事件を何といいますか。（2016年 千葉県公立入試 類似）

1. 蛮社の獄
2. 桜田門外の変
3. 生麦事件
4. 安政の大獄

問12　1858年、江戸幕府の大老である井伊直弼が、朝廷の許可（勅許）を得ないままアメリカと結んだ条約について、その内容と性質を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2025年 千葉県公立入試 類似）

1. 下田と箱館の2港を開港し、アメリカ船に食料や石炭を供給することを約束した。
2. イギリスとの軍事同盟を結び、ロシアの南下政策に対抗することを目的とした。
3. アメリカに領事裁判権を認め、日本に関税自主権がない不平等な内容であった。
4. 日本が清の独立を承認し、領事裁判権を相互に認め合う対等な内容であった。

問13　1840年代の歴史的事象をまとめた資料において、1840年のアヘン戦争開始に続き、1842年に江戸幕府がある法令を出したことが記されています。それまでの強硬な姿勢を改め、外国船に燃料や水を提供することとしたこの法令の名称を選びなさい。（2016年 愛媛県公立入試 類似）

1. 武家諸法度
2. 異国船打払令
3. 薪水給与令
4. 日米和親条約

問14　江戸幕府は1825年に、日本近海に接近する外国船を砲撃して追い返す「異国船打払令」を出しましたが、その後、1842年にはこの方針を緩和して燃料や水、食料を与える「薪水給与令」を出しました。このように方針を転換した最大の背景として適切な説明はどれですか。（2019年 大阪府公立入試 類似）

1. ペリーが率いるアメリカ艦隊が浦賀に来航し、通商条約の締結を強力に迫ったため。
2. ロシアのプチャーチンが長崎に来航し、北方領土の境界確定を求めたため。
3. 隣国の清がアヘン戦争でイギリスに大敗したという情報が伝わり、強硬な態度を続けることの危険性を認識したため。
4. 大塩平八郎の乱などの国内暴動が鎮圧され、海防に力を割く余裕が生まれたため。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 領事裁判権を認め、関税自主権がないこと	日米修好通商条約では、日本国内で罪を犯した外国人をその国の領事が裁く「領事裁判権（治外法権）」を認め、輸入品に対して日本が自由に税率を決める権利である「関税自主権」が認められませんでした。これらは国家としての主権を侵害する内容であったため、明治以降の政府にとって、これらの条項を改正することが外交上の大きな目標となりました。
問2	答え 1 井伊直弼	1858年に大老となった井伊直弼は、反対派を押し切って日米修好通商条約に調印しました。この決定は尊王攘夷運動を激化させ、その後の安政の大獄や桜田門外の変へとつながりました。選択肢にある勝海舟は、この条約の批准書交換のために派遣された咸臨丸の艦長です。
問3	答え 1 浦賀	ペリーは江戸幕府に直接圧力をかけるため、江戸の入り口にあたる浦賀に来航しました。この出来事により、幕府は長年続けてきた鎖国政策を維持することが困難になり、翌年には日米和親条約を結ぶこととなります。選択肢にある下田と函館は、その条約によって開港が決定した場所です。
問4	答え 2 浦賀（神奈川県）	アメリカは北太平洋での捕鯨船の補給拠点を確保するため、巨大な軍艦を率いて江戸の喉元にあたる浦賀に来航しました。当時の江戸幕府は、長崎以外の場所に外国船が来航し、武力による圧力を受けて開国を要求されたことに大きな衝撃を受けました。これが幕末の動乱の直接的なきっかけとなりました。
問5	答え 3 天保の薪水給与令	19世紀半ば、アヘン貿易をめぐる対立から清とイギリスの間でアヘン戦争が勃発しました。この戦争で清が敗れたという情報を得た江戸幕府は、従来の強硬な「異国船打払令」を続けることでイギリスなどの強力な軍事力を持つ国と紛争になることを恐れ、1842年に「天保の薪水給与令」を出しました。これにより、日本近海に現れた外国船を無差別に攻撃するのではなく、薪や水、食料を与えて穏やかに退去させる方針へと転換しました。
問6	答え 3 大政奉還	薩摩藩や長州藩などの倒幕派が武力による打倒を目指して動くなか、徳川慶喜は自ら政権を朝廷へ返上することで、倒幕の名分を奪い、新政府においても徳川家が主導権を握り続けようと試みました。この出来事により、約260年続いた江戸幕府による武家政治は幕を閉じました。版籍奉還や廃藩置県は明治政府が成立した後の改革であり、混同しないよう注意が必要です。
問7	答え 1 横浜での貿易開始後、国内の品不足から物価が急騰したが、賃金が上昇しなかったため庶民の生活は苦しくなった。	自由な貿易が始まったことで、国内の物資が海外へ流出し、激しいインフレーション（物価高騰）が起こりました。特に米などの生活必需品の価格が数倍に跳ね上がった一方で、労働者の所得（賃金）は変わらなかったため、都市の貧困層を中心に生活が成り立たなくなりました。これが「打ちこわし」や「世直し」を求める社会運動の背景となりました。輸出増が直ちに庶民の好景気につながったわけではありません。
問8	答え 2 日米和親条約の締結 → 桜田門外の変 → 薩長同盟の結成	日米和親条約の締結は1854年、桜田門外の変は1860年、薩長同盟の結成は1866年です。したがって、年代の古い順に並べると「日米和親条約の締結 → 桜田門外の変 → 薩長同盟の結成」となります。
問9	答え 3 奴隷解放宣言	1863年に出されたこの宣言は、南部連合支配地域の奴隷を解放することを命じたものです。これにより、戦争の目的が「連邦の維持」だけでなく「奴隷制の廃止」という人道的な大義名分を持つようになり、奴隷制に批判的だったイギリスなどの欧州諸国が南部を支援することを困難にさせました。
問10	答え 4 ペリーと黒船	アメリカ東インド艦隊司令長官のペリーは、巨大な大砲を積み、黒く塗られた蒸気船（黒船）を率いて来航しました。狂歌にある「上喜撰」は高級な茶の銘柄ですが、同じ読みの「蒸気船」とかけており、わずか4隻の来航で幕府や社会が大混乱に陥った様子を風刺しています。ハリスは数年後に日米修好通商条約を締結するために来日した人物であり、混同しないよう注意が必要です。
問11	答え 4 安政の大獄	井伊直弼は、自身の外交政策や将軍の跡継ぎ問題に反対する勢力を抑え込むため、大規模な粛清を行いました。山口県の松下村塾で教え、のちの明治維新に大きな影響を与えた吉田松陰も、この事件によって処刑されました。この強引な政治手法は尊王攘夷運動を激化させるきっかけとなりました。
問12	答え 3 アメリカに領事裁判権を認め、日本に関税自主権がない不平等な内容であった。	日米修好通商条約は、貿易を開始するために結ばれた条約ですが、日本に在留する外国人が罪を犯しても日本の法律で裁けない「領事裁判権（治外法権）」を認め、輸入品の関税率を自国で決める「関税自主権」が日本にないなど、日本にとって不利な不平等条約でした。井伊直弼が勅許を得ずに調印したことは、後の尊王攘夷運動を激化させる要因となりました。
問13	答え 3 薪水給与令	江戸幕府は、隣国の清がアヘン戦争で敗れたことを受け、それまでの「異国船打払令」を継続することは日本に危険を及ぼすと判断しました。そこで1842年に、来航した船に対して薪（燃料）や水、食料を供給して速やかに退去させる「薪水給与令」を発令しました。これは幕末の開国へと向かう過渡期の重要な政策転換の一つです。
問14	答え 3 隣国の清がアヘン戦争でイギリスに大敗したという情報が伝わり、強硬な態度を続けることの危険性を認識したため。	幕府は当初、異国船打払令によって外国船を力ずくで排除しようとしましたが、1840年に始まったアヘン戦争で大国・清がイギリスに敗れたことを知り、大きな衝撃を受けました。強力な軍事力を持つ西洋列強を不用意に刺激すれば日本も同様の事態を招くと判断し、遭難した船には薪や水を与えるという穏和な方針に転換しました。